

科目名	実践日本語講座	
担当者	有松 しづよ / ARIMATSU, Shizuyo	
科目情報	教養科目1群 / 選択 / 後期 / 講義 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	さまざまな文表表現について学習したうえで、卒業論文や就職時に求められる文章表現の基礎を習得する。
	到達目標	多様な文章表現のなかから目的に応じた表現方法を選択し、文章やプレゼンテーションにて発表する。
授業計画	(1) オリエンテーション（授業の概要と進め方、成績評価について） (2) 現代日本語の歴史および話し言葉と書き言葉について (3) エントリーシートにおける文章表現 (4) 新聞を読んで自分の考えを文章で表現する。 (5) (3)で作成した文章の講評 (6) 映像を観て自分の考えを文章で表現する。 (7) (5)で作成した文章の講評 (8) 口頭発表の方法 - ① (9) 口頭発表の方法 - ② (10) 社会の諸現象について問題の所在と解決方法を考え、小論文にまとめる。 (11) (10)をプレゼンテーションとして構成する。 (12) プレゼンテーションによる発表 - ① (13) プレゼンテーションの講評 - ① (14) プレゼンテーションによる発表 - ② (15) プレゼンテーションの講評 - ②	
自学自習	事前学習	授業前日の新聞を読んでおく。
	事後学習	既受講内容について復讐する
使用教材・参考文献	【教】 授業時にプリントを配布する。 【参】 随時紹介する。	
成績評価方法と基準	<基準> 多様な文章表現の存在を自覚し、目的に応じた的確に使い分けることができる。 <方法> 授業参加度 55点 定期試験45点	
備考	履修者が定員（30名）を超えた場合は、抽選により履修者を決定する。 毎授業時に課題提出を求める。	